

RV110Wでのシングルポート転送の設定

目的

ポート転送を使用すると、ルータの外部ポートをローカルネットワーク内のマシンの内部ポートにマッピングできます。これにより、内部ネットワーク内のサービスが外部ネットワーク上のユーザに表示されるようになります。ゲートウェイデバイスでは、ポート転送により、NAT対応ゲートウェイは内部ネットワーク内の特定のデバイスにバインドされたトラフィックを変換することもできます。

このドキュメントの目的は、RV110Wでシングルポート転送を設定する方法を説明することです。

該当するデバイス

- ・ RV110W

シングルポート転送

ステップ1:Web設定ユーティリティで、[Firewall] > [Single Port Forwarding]を選択します。「単一ポート転送」ページが開きます。

Single Port Forwarding Rules Table					
Application	External Port	Internal Port	Protocol	IP Address	Enable
HTTP	80	80	TCP		<input type="checkbox"/>
FTP	21	21	TCP		<input type="checkbox"/>
Telnet	23	23	TCP		<input type="checkbox"/>
SMTP	25	25	TCP		<input type="checkbox"/>
TFTP	69	69	UDP		<input type="checkbox"/>

ステップ2:[Application] フィールドに、ポート転送を設定するプロトコルまたはサービスの名前を入力します。

ステップ3:[External Port]フィールドに、外部ネットワークからの接続要求が行われたときに、このルールをトリガーするポート番号を入力します。

ステップ4:[Internal Port] フィールドに、内部ネットワーク上のデバイスが受信した要求に応答するために使用するポート番号を入力します。

ステップ5:[Protocol] ドロップダウンリストから、トランスポートプロトコルを選択します。

- ・ TCP:UDPよりも低速でセキュアなトランスポートプロトコル。
- ・ UDP:TCPよりも高速で、安全性が低いトランスポートプロトコル。

- ・ TCP&UDP : いずれかのトランスポートプロトコルが受け入れられます。

ステップ6:[*IP Address*]フィールドに、特定のIPトラフィックの転送先となる内部ネットワーク上のホストのIPアドレスを入力します。

ステップ7:[*Enable*]チェックボックスをオンにして、ルールを有効にします。

ステップ8:[**Save**]をクリックします。